

1. 日時：2017年10月28日（日）9：30－16：00
2. 場所：宮城県 名取市民体育館（住所：宮城県名取市増田字柳田 250）
3. 主催：友情ネットプロジェクト
4. 後援：福島県、福島県教育委員会、福島県体育協会、名取市教育委員会  
河北新報社、福島民報社、福島民友新聞社
5. 当日の主なスケジュール  
9：30－10：00 開会式  
10：00－10：20 エアロビクス（準備体操）  
10：20－11：50 バレーボールクリニック（実演指導）  
12：40－14：40 交流戦、男女優勝校 VS 指導員チームによるドリームマッチ  
14：40－15：00 チーム対抗レクリエーション  
15：00－15：30 綱引き大会  
15：30－16：00 結果発表・表彰式、閉会式

6. 参加者 合計 285 名

(1) 中学校 10 校 13 チーム 194 名

- \* 福島県 5校5チーム 85名（生徒62名、顧問6名、保護者17名）
  - ・柳津町立柳津中学校（男子） 21名（生徒17、顧問1、保護者3）
  - ・会津若松市立第三中学校（女子） 20名（生徒15、顧問1、保護者4）
  - ・会津若松市立第六中学校（女子） 14名（生徒9、顧問1、保護者4）
  - ・二本松市立二本松第三中学校（女子） 18名（生徒10、顧問2、保護者6）
  - ・伊達市立桃陵中学校（女子） 12名（生徒11、顧問1）
- \* 宮城県名取市 5校8チーム 109名（生徒98名、顧問11名）
  - ・名取第一中学校（男子） 12名（生徒11、顧問1）
  - ・名取第一中学校（女子） 11名（生徒10、顧問1）
  - ・名取第二中学校（女子） 11名（生徒10、顧問1）
  - ・増田中学校（男子） 26名（生徒25、顧問1）
  - ・増田中学校（女子） 17名（生徒15、顧問2）
  - ・みどり台中学校（男子） 7名（生徒6、顧問1）
  - ・みどり台中学校（女子） 15名（生徒13、顧問2）
  - ・閑上中学校（女子） 10名（生徒8、顧問2）

(2) バレーボール指導員 6名

田中 直樹（元住友金属バレーボール）元全日本代表選手/86世界選手権・85WC 出場

斎藤 真由美（元パオロレッドウィングス）元全日本代表選手/90世界選手権・89,91WC 出場

小野 章三（元堺ブレイザーズ）

岡野 弘子（元岡山シーガルズ）

内藤 香菜子（元 NEC レッドロケッツ）

上田 芳裕（元サントリーサンパース）

### (3) その他 12名

幹てつや (吉本興業)

藤井真喜子 (エアロビクス指導者)

名取市長 山田司郎 様

名取市教育長 瀧澤 信雄 様

名取市教育委員会 佐藤 真一 様

事務局 7名

### (5) 会員企業 73名

新日鐵住金グループ、三菱商事、佐藤製線販売 他

#### < イベントの様子 >



#### ◆開会式

来賓挨拶：名取市 瀧澤教育長殿

昨年イベントに参加した時の写真を教育長室に飾っている。

悩んだときにこの写真を見ると元気が出る。

今日は世界レベルで活躍されて指導員と一緒にバレーボールができるまたとない機会。目標を持って取り組み楽しい思い出をたくさん作ってほしい。と、挨拶した。



実行委員長挨拶：天谷 武

今日会えるのを楽しみにしていた。

会員企業の皆さんと一緒に今日のイベントを楽しんでほしい。と、挨拶した。



#### ◆バレーボールクリニックの様子

元日本代表選手やVリーグなどで活躍した選手が、バレーボールの実演指導を行った。子供たち一流選手の指導を真剣に耳を傾けた。

左：新日鐵ブレイザーズで活躍した小野章三氏 (現在は新日鐵住金株式会社に勤務)

中央：住友金属ギラールで活躍した元日本代表 田中直樹氏 (現在は日鉄住金ボルテン株式会社に勤務)

右：パイオニアレッドウィングスで活躍した 元日本代表 斎藤真由美氏





◆午後の交流戦の様子

男子は、福島県柳津町立柳津中学校（写真中央）が優勝、女子は福島県二本松市立二本松第三中学校（写真右）が優勝、指導員チームとドリームマッチで対戦した。



◆レクリエーション

この活動を支援してくれている会員企業のみなさんと一緒に、レクリエーションをして交流を深めた。



◆閉会式

優勝した柳津中学校と、二本松市立二本松第三中学校に天谷実行委員長より表彰状が手渡された。1日を通して活躍したハッスル賞には、名取市増田中学校の 斎藤 滉紫（さいとう こうし）君(写真中央) 二本松第三中学校 菅野 明日華(かんの あすか)さん(写真右)が選ばれた。

